

国際文化研修〈比較文化〉 「JIUさくら交流プログラム」と合同実施

8月下旬、東北大学(中国・瀋陽)の学生・院生たちが日本文化研修「JIUさくら交流プログラム」に参加するため来日しました。

今年度の国際文化研修(比較文化)は、東北大学との合同研修として行われました。

●日程と研修テーマ

22日:海テーマパーク「鴨川シーワールド」、鴨川の里山「嶺岡林道」、水田三喜男生家、観光学部キャンパスツアー、安房ラーニングセンター、学生交流会

23日:〈日本の近代化と西洋文化〉神奈川近代文学館、横浜居留地の史跡、フラ

ンス山、港の見える丘公園、横浜市イギリス館、山手111番館、外国人墓地、山手資料館、山手234番館、エリスマン邸、ベーリック・ホール; 〈日本の近代化と中国文化〉横浜中華街; 〈横浜の新たな都市計画〉〈テクノロジーと環境・生活〉みなとみらい21地区、三菱みなとみらい技術館

24日:〈江戸文化の原点と観光文化〉日光東照宮、中禅寺湖、東京都庁展望台

25日:〈日本文化と中国文化〉湯島聖堂・湯島天神; 〈日本の美術・史料の実物に触れる〉東京国立博物館; 〈江戸大衆文化と現代〉浅草、仲見世、お台場海浜公園



横浜・外国人墓地にて

26日:〈江戸伝統文化と現代〉皇居周辺; 〈浮世絵広告から現代の広告〉カレッタ汐留、アド・ミュージアム東京

27日:〈東京湾の海と自然〉葛西臨海公園、水族園; 銀座散策、SONYビル見学; 閉講式・送別会

ヒトの移動と文化交流プロジェクト2012

比較文化コースのプロジェクト研究Ⅰでは、海外移住資料館(横浜市)を訪問して、日本からハワイ、アメリカ本土、ブラジルなどへ移住した人々の足跡をたどりました。

写真花嫁や人種差別の問題など、異文化に適応し生き抜くことの難しさを知り、またそのような困難を乗り越えた先人達に

勇気づけられました。

この学習の成果は「前期研究成果報告集」(右写真)にまとめられました。

後期は群馬県大泉町など、海外から日本へ移住した人々の調査をとおして人と文化の交流についての学びを深めてゆく予定です。



最新ニュース

●国際文化研修「JIUさくら交流プログラム」

と合同実施

●ヒトの移動と文化交流プロジェクト2012

●ただいま韓国留学中 P1

●コミュニケーション・インターンシップ

●国際文化学科生、瀋陽を訪問

P2



ただいま韓国留学中

9月29日から10月1日まで、韓国は秋夕(チュソク)の連休でした。また10月3日が開天節(建国記念日)だったので、9月29日から10月3日まで5連休だったという人も多かったみたいです。語学堂ではチュソクの連休前の金曜日に、ソンピョンとクルトクという名節には欠かせないお餅(左写真)と、シッケという韓国式の甘酒が出されました。お餅は色もカラフルで、その色ごとに中身の味も違うので楽しく食べることができました。(国際文化学科2年、鈴木、韓国・西江大学留学中)

※国際文化学科生の留学報告ブログは、国際文化学科ウェブサイトにて随時掲載されています。

城西国際大学
国際人文学部
国際文化学科

〒283-8555
千葉県東金市求名1番地

TEL:
0475-55-8800 (代)

FAX:
0475-55-8811

学科Web サイト

URL:

<http://www.jiu.ac.jp/cultural>

コミュニケーション・インターンシップ

台湾でコミュニケーション・インターンシップを実施しました。コミュニケーション・インターンシップは、日本語教授を体験するプログラムです。

●現地からの報告

9月16日からコミュニケーション・インターンシップで台湾の高雄餐旅大学に来ています。まず、台北の市内視察のあと姉妹大学の淡江大学を訪問し、日本語の授業見学と交流会を行いました。また、ここ高雄餐旅大学では、一人四コマほどの教育実習を行

いました。準備は大変でしたが、皆、上手く教えられました。また、こちらの学生さんと晩ご飯にでかけたり、大学内を案内してもらったり交流を深めています。



す。国際文化学科からは3人が参加しています。

●参加者の声

両大学で日本語を学んでいる学生たちに、ひらがな、ホテルで役立つ表現、日本語の長文を楽しく、ゲーム形式で教えました。教えると同時に、台湾の自然、文化や民族について学び、また同世代の学生との交流を通して多くを学ぶことができましたインターンシップです。(国際文化学科1年、浦野)

国際文化学科生、瀋陽を訪問

9月5日～9日、中国・瀋陽の東北大学で開催された国際シンポジウムに参加するため、本学科の学生が瀋陽を訪問しました。

●派遣の趣旨

今夏に受け入れた東北大学日本文化研修に、国際文化学科生が参加し、東北大学学生と交流を深めることができました。

中国の歴史と文化を学び、海外から日本を見て比較文化の視点を持つこと、東北大学学生との交流を一層深めることを目的として、学科生のシンポジウムへの派遣が決まりました。

●シンポジウム・研究会

「中日文化比較研究国際シンポジウム」に参加しました。水田理事長の特別講演、日韓の日本研究者による基調講演を聴講しました。本学の研究員や大学院の院生、日中の研究者による比較文化研究の発表会に参加しました。

学生たちは二日間、多方面にわたる日中の文化比

較研究に浸りました。研究の面白さや奥深さを知り、自身の研究テーマについて考えるきっかけになったことでしょう。



シンポジウムに参加

●学生交流

8月の日本研修団の学生たちとは、シンポジウム会場で再会して、友情を深めることができました。また、日本語クラス履修者とも交流の場を設けていただき、新たに友達の輪が広がりました。

この訪問に参加した本学科生たちは、JIUフェスティバルで、中国言語文化コース・韓国言語文化コー

スと合同の展示発表を行う予定です。



日本語クラスの学生と交流

●参加者の声

初めての海外研修でしたが、素晴らしいシンポジウムに参加し、先生方の研究発表を聞くことができ、本当に充実した6日間でした。東北大学日本語学科の学生さんたちとも、短い時間でしたが交流することが出来ました。最終日には日本での研修で仲良くなった学生とも再会でき、交流を深めることができました。この経験を生かし、今後の学生生活をより充実させていきたいと思えます。(国際文化学科4年、橋沼)

短信：留学生歓迎会開催

9月に中国・韓国・台湾から来日した留学生の歓迎会が開催されました。日本人学生や先輩留学生も一緒に、軽食やゲームを楽しみました。

